



やはぎっ子の一日

いよいよ平成31年度が始まりました！
年少33名、年長45名、計78名でスタートです。楽しいこといっぱいの1年になりますように！

4月8日(月)～始業式・入園式～

年長児が第1学期始業式を行いました。緑と橙の名札に変わり、気持ちもしっかり年長組になっていました。初めて対面する園長先生の話もしっかり聞いて、受け答えができました。『ハキハキして、とっても人懐っこく、立派な年長さんだな…！』と、思いました。年少の時とは違うクラスの友達と一緒に、これからどんな1年を過ごし、どんなクラスのカラーになっていくのか、楽しみです！

そして、年長児が降園した後、新たな仲間33名の年少児が登園してきました。制服を着て、家の人と一緒に、ちょっと緊張した面持ちで・・・！

式場では、家の人と離れるのにちょっと抵抗を感じる姿もありましたが、園長先生の話聞いて、矢作幼稚園のさくら組になると答えてくれました。今日から始まった幼稚園生活！楽しいことがたくさん待っている幼稚園ですが、自分でも楽しいことを見つけて、自分でも考えて、工夫して、もっともっと楽しくしてほしいと思います。

保護者の皆様にも、楽しい園生活を味わってほしいと思います。よろしく願いいたします。

4月10日(水)～離任式～

3月まで一緒に遊んできた小川園長先生・岩崎副園長先生・太田先生・青木先生・株木先生が、矢作幼稚園をお別れすることになりました。そして、今日は先生たちとの離任式。先生たちのために、しか組・りす組の子どもたちが心を込めて作ったカードと言葉のプレゼントを贈りました。お別れすることの淋しさを感じ、涙する子どもたちも多かったです。その思いを乗り越え、一つの区切りとし、新たな出会いの中で、新しい生活をスタートさせてほしいです！先生たちが残してくれた矢作の保育のすばらしさと可愛い子どもたちを、しっかりと引き継ぎ、守り、新しいスパイスを加えながら、熟成させていきたいです！



4月16日(火)～サッカーで遊ぼう～

年長になって第1回目！原田コーチを迎え、無事に全員が年長になったことを喜んでからのスタートとなりました。まずは、園庭を2周し、マーカーの間を歩いたり、ケンケンしたり、ジャンプしたりし、体をほぐしました。その後、サッカーボールをバトン代わりに走ってのリレー、ドリブルでのリレーをしたり、高く上にあげてキャッチしたり、キックしたり…。体をいっぱい動かして遊びました。最後は、2チームに分かれて、ゲームを楽しみました。自分がどちらのゴールに入れるのかが、途中で分からなくなってしまったり、ゴールに団子のように集まり、みんながキーパーになったり、ということもありましたが、ボールを追って、夢中で走る姿は素敵でした！たった1ヶ月しか経っていないのに、カッコいい年長さんでした。経験を積み重ね、体を動かして遊ぶことの楽しさを味わったり、集団として行動するときの約束等に気付いたりしてほしいと思います。



マーカーの間をケンケン。バランスが難しく、うまくいかない子も…。ボールをバトン代わりに元気いっぱい走ったり、蹴つきをしたり…。少しずつ体と心をほぐしていききました。



ゲーム形式でボールを追いかけます。コートいっぱい走り回り、ゴールにボールを運ぼうと必死でした。ゴールされそうになると、みんなが集まってきてしまい、団子状態に…

片付けの場面では、コーチの話をよく聞いて、一人1つの片づけをしたり、みんなで力を合わせての片づけをしたり…と、片付けにも学びがあります。

4月19日（金）～なかよし会～

年少と年長が集まってのなかよし会を行いました。年長と年少で2～3人のペアになり、年長児がペアになった年少児に、幼稚園の歌を歌って聞かせてあげたり、ふれ合い遊び『ひつつきもつつき』や体操『動物体操』『アンパンマン体操』を教えてあげたりしました。年長児は、年少児をリードしながら優しく教えてあげ、年少児もそんな年長児と一緒に遊んで、楽しそうにしている様子が見られました。また、『アンパンマン』や『ドラえもん』、『つくしんぼ』などの手遊びでは、出てくるキャラクターや動物になり切って声を変えながら歌ったり、手を動かしたりしたり…。『はらぺこあおむし』の大型絵本の読み聞かせでは、最後に、大きなアオムシの人形やチョウが出てきて大喜びでした。



4月23日（火）～園内探検～

年長児が年少児のために園内の施設の案内をしてくれました。年少児の手を引いて園内をめぐる担当と各場所で待っていて、年少児が来るとその部屋の役割を話してくれる担当とに分かれて、年長児が進めてくれました。安全に歩けるように心を配ってくれたり、大きな声で説明をしてくれたり、かっこいい年長児でした。



4月24日（水）～合同散歩・こいのぼり見学～

年少組のお友達の家へこいのぼりを見に行ってきました。お祖母様がいてくださり、こいのぼりの他に、五月人形も見せてくださいました。こいのぼりを見て「大きい～！」と、驚きの声を上げていました。みんなで♪こいのぼり♪を歌うと、丁度風が入り、元気に泳ぎ出し、歓声が上がりました。玄関に飾られた五月人形にも「兜、知ってる！」と、関心をもって見ていました。こいのぼりも五月人形も、最近ではなかなか見られなくなっているので、貴重な経験となりました。ありがとうございました。



4月25日（木）～交通教室～

交通教室へのご参加、ありがとうございました。交通事故は、7歳が一番多いということで、今が大切であることを実感されたことと思います。先日も、こいのぼり見学で、出掛けましたが、心配だな…と感じる場面がありました。集団で歩くことは難しいので、これから経験を積み重ねて…というところですが、日々の登降園、家庭での経験が大きく影響すると思います。以前、こんな話を聞いたことがあります。小さい頃からおばあちゃんと渡っていた横断歩道で、その日は友達と一緒に自転車に乗って通ろうとしていたそうです。道を渡る時に、友達は自転車の勢いのまま一旦停止することなく渡り、車に衝突し、命を落としてしまったそうです。その子は、一旦停止をし、衝突を免れたそうです。後から話を聞くと、おばあちゃんが必ず一旦停止をしてから渡っていたということで、癖（習慣）になり、自然と一旦停止したそうです。交通ルールを守ることは、自分の命を守るためにも必要なことです。日々の経験が癖になっていくよう、ぜひ家庭でも意識をもって取り組んでみてください。



～年少児～ 初めての園生活！すべてが初めてですが、少しずつ自分の力で動き始めています…！



みんなで集まって、手遊びをしたり、先生の話の聞いたり…。園服のたたみ方を教えてもらい、自分でもやってみました。次の日からは、年長さんも朝の支度の手伝いに来てくれています。



列車に乗って、滑り台駅とブランコ駅へ。ケガのないようにルールを知ります。砂場では、穴を掘ったり、山を作ったり…。

室内では、ままごと・製作・ブロック遊び・郵便屋さんごっこ…。友達と一緒に遊ぶことの楽しさがわかってきました。

～年長児～



戸外では、ドッチボールやドロケイ・色水遊びを楽しんでいます。散歩に行って、コイを見つけたり、草花を見て、「なんていう名前だろう？」と疑問に思ったことを口にしたり…。今年度もいっぱい遊びましょうね！！



お弁当が始まりました。今年もたくさん食べて、大きくなるぞ！

年長児が畑の作物の世話をしてくれています。水やりをしたり、ジャガイモの芽かきをしたり…。タマネギは順調に育っているようです。ジャガイモも土の中で、みんなに喜んでもらえることを楽しみにし、頑張っていると思います。



長～い冬眠から、こちゃん目が目を覚ました。春になってもちっとも出てこないこちゃんに、しびれを切らして、枯葉をガサゴソ。その音に気付いたのか、動き出しました。よかった～！2日後に子どもたちともご対面！カメ当番、頑張ってくださいね！



幼稚園の前の田んぼの高野さんが耕運機で耕していたので、見学をさせていただきました。音・匂い・動き…。歯車で土が飛んだり、土がたくさんくっついてしまう様子をじ～と見ていました。田植えの季節が来ます。農家の方にとってはとても大切な田んぼです。稲やオタマジャクシをとって、田んぼを荒らしたりすることのないよう、幼稚園でも伝えていきますが、各家庭でも、伝えていってください。



しか組・りす組、それぞれのクラスで力を合わせて作ったこいのぼりが完成しました。色・うろこの作り方等、クラスで違いがあり、お互いに刺激となったようです。2匹揃って風になびく姿を見てみると、“クラスカラーの大切さ+やっぱり2クラス揃ってこそ年長さん”を感じました。